

### 3. 社会・国際学群

#### (1) 社会学類

##### 社会学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB11011	社会学基礎論	1	2.0	1・2	春AB	火5,6	1D201	野上 元	社会学の誕生やその社会科学のなかでの位置づけ、および学問としての展開を、近現代社会の成立と変容のなかで理解できるよう解説する。	社会学類以外の学生については、受講者の制限を行うことがある。主専攻必修科目
BB11021	現代社会論	1	2.0	1・2	秋AB	金5,6	1H201	土井 隆義	社会学の主要な理論を幾つか紹介し、それらを応用して現代社会を読み解く方法を概説する。今年度は、とくに現代日本の青年層における幸福感の高さに着目し、それがどのような社会背景から生まれている現象なのかを社会的に考える。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム AC33141, AC64431, BC11801と同一。主専攻必修科目 AC33141, AC64431, BC11801と同一。主専攻必修科目 社会教育主事
BB11141	ジェンダー社会論	1	2.0	2 - 4	春AB	木4,5	1E401	樽川 典子	近代以降の社会は、公領域・私領域という2つの空間で構成されてきた。それは社会制度・組織とかわり、他方で日常の礼儀と慣習となって社会関係を構築するとともに個々人のアイデンティティを形成し、〈政治的なもの〉や人びとの生きづらさにも投影する。ジェンダーの視点にたつて、不平等の存在や解消にとどまらない、社会的な理解をのしかたを紹介する。	社会教育主事
BB11181	組織社会学	1	2.0	2 - 4					近代的な組織原理をマクロな社会構造と関連づけて考察し、巨大組織が発展した20世紀の意味や、新たな組織原理が模索される現在の位置について考える。	2016年度開講せず。2018年度開講予定
BB11201	病いと死の社会学	1	2.0	2 - 4	春AB	火4,5	1H201	奥山 敏雄	病いとともに生きるという経験や死を間近に意識して生きるという経験について、心理的なものとして捉えるのではなく、自己と他者と社会関係という観点から社会的に捉えたうえで、当事者が抱える苦しみに対してどのようなケアがどのような射程と限界を持つのか社会的な考察を加える。	
BB11251	知識社会学	1	2.0	2 - 4	秋AB	月4,5	1H201	葛山 泰央	〈狂気の歴史〉の再考をテーマに、西欧近代社会における狂気を巡る言説の歴史を、狂気と非理性との関係、精神異常の形象と精神病院の誕生、狂気と人間の真実とが形作る人間学的円環、異常者/犯罪者を取り巻く諸言説の闘争、精神医学の知と権力などの主題を再検討しつつ考察する。	
BB11271	逸脱行動論-犯罪社会学 I	1	2.0	2 - 4					犯罪という社会現象を素材にして、社会的なもの見方・考え方を解説する。したがって、「犯罪をなくす」という為の問題としてではなく、「犯罪をとらえて社会を知る」という存在の問題として犯罪現象を扱う。とくに少年犯罪を題材として取り上げ、その増減について考察する。	旧科目名「犯罪社会学 I」。2016年度開講せず。2017年度開講予定
BB11281	社会統制論-犯罪社会学 II	1	2.0	2 - 4					犯罪現象を素材に社会的なもの見方について理解することを目指す。とくにこの講義では少年犯罪を題材として取り上げ、犯罪を統制する側にある社会の仕組みについて考察を進める。あわせて、社会のなかで私たちが犯罪現象に接することの意味についても考えたい。	旧科目名「犯罪社会学 II」。2016年度開講せず。2018年度開講予定
BB11291	文化社会学	1	2.0	2 - 4					グローバル化の現代社会において、身体管理の文化(化粧、ファッション、プチ整形等)及び大衆文化(J-pop・K-pop、漫画、アニメ、コスプレ・モード喫茶等)を文化社会学の観点から考察する。「共生的生産・消費」を道具概念に、SNS、Twitterのニューメディアによる世界的な拡散を中心に、遊びの文化の新たな形態を分析する。	2016年度開講せず。2019年度開講予定
BB11301	スポーツ文化論	1	2.0	2 - 4	春AB	木3,4	1C210	黄 順姫	スポーツ文化現象を理解・考察するための道具概念、枠組み、理論を学ぶ。スポーツ(イベント・教育・地域社会)、大衆メディア及びニューメディア、観戦・応援の若者文化のハイブリットな社会現象を社会的に分析する。	BC11821と同一。BC11821と同一。
BB11361	歴史社会学	1	2.0	2 - 4					近現代日本社会の歴史を比較社会的な見地から解説する。特に、(1)社会変動論による概説、(2)社会学における歴史的分析の諸方法的紹介、また(3)現代社会における歴史意識や集合的記憶をめぐる諸問題について検討する。	2016年度開講せず。2018年度開講予定
BB11401	コミュニケーション論	1	1.5	2・3					コミュニケーション論の誕生とその変遷、コミュニケーションの過程と効果について学習する。特に社会的コミュニケーションの受容過程と文化について考える。	西暦奇数年度開講。AC33601, AC64301と同一。2016年度開講せず。コミュニケーション論 A(AC33021)ないし BB11481)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB11411	メディア・コミュニケーション論	1	1.5	2・3	春ABC	月6	2C404	海後 宗男	マス・メディアの効果研究の主要な理論と実際の研究をとりあげ、現在のメディア・コミュニケーション研究の流れを概観し、考察する。	西暦偶数年度開講。AC33611, AC64311と同一。 コミュニケーション論B(AC33031)ないしBB11491)の単位取得者は履修できない。
BB11451	文化・開発論	1	2.0	2・3	秋AB	木5,6	3A304	前川 啓治	文化のインターフェースとは何かという点から、「情報としての文化」、「非文化エリートの表象」、「民族カテゴリーの読み換え」、「プロセスとしての開発」など、現在、人類学の焦点となっているテーマについて講読する。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラムBC51101と同一。 平成18年度までの「国際コミュニケーション論1」に相当
BB11461	Population and Development(人口と開発)	1	2.0	2-4	秋AB	火・木3	3K301	木下 太志	The course is designed to expose students to various population issues and the field of demography, with emphasis on demographic theories and empirical materials of Asian and European countries. The topics to be covered include historical patterns of population growth, modernization and population, technological progress and population, population and the environment, demographic transition and population policy.	BC12261, BE22571と同一。 英語で授業。 JTP、平成17年度までの「アジアと人口」に相当
BB11511	地域社会学	1	2.0	2-4	春AB	金2,3	共同利用棟A101	五十嵐 泰正	現代の地域における様々な局面での人々の「つながり」の衰退と再建について、貧困、マイノリティ、若者文化、地方政治などさまざまな問題領域にわたって検討する。	
BB11521	メディアと情報化の社会学	1	2.0	2-4					われわれの社会生活・社会認識を決定的に条件づけるメディアの歴史とそれによる社会変動を、(1)文字(書き言葉)の誕生、(2)ジャーナリズムとポピュラーカルチャーの隆盛、(3)パーソナル・コンピュータの誕生からインターネットの普及までの3点に絞って解説する。	2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB11561	労働社会学	1	2.0	2-4					労働世界のありようを社会的に分析するための理論と概念を解説し、雇用慣行の歴史的形成や労働問題の変容と現在について論じる。	2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB11571	都市社会学	1	2.0	2-4					都市空間を把握するための基礎的な分析視角や社会理論をおさえながら、グローバルな流動化の影響を色濃く受ける現代の都市/地域のいくつかの領域(観光、商業、農業など)について考察してゆく。	2016年度開講せず。 2018年度開講予定
BB11591	現代社会学の系譜	1	2.0	2-4					〈社会学以前の社会的思考〉を、古典的文献や関連する史資料の読解を通して検討するなかで、比較社会的・歴史社会的な想像力の現在を探究する。	2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB11601	社会階層論	1	2.0	2-4	春AB	金4,5	1C403	森 直人	社会階層論の主要な理論と概念を解説し、社会移動、階層文化、生活構造、貧困・社会的排除といった視角から、社会の階層化メカニズムについて考察する。	
BB11641	家族社会学	1	2.0	2-4					親密圏を象徴する現代家族について、個人-家族-国家(社会)を関連づける考え方に依拠しながら、その機能と家族変動論がもつ特質を考察し、現代家族のにもけられるまなざしを考える。	2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB11661	教育社会学	1	2.0	2-4					グローバル化で変動する日本、韓国、アメリカの教育制度、カリキュラム、クラスルーム相互作用を通して、無意識的に身体化するヒドンカリキュラムを比較、分析する。特に受講生の問題発見・参加型のグループ発表を通して学力を涵養する。	2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB11671	共生社会学I	1	2.0	2-4					お互いの考え方や文化の違いを尊重しつつ持続可能な社会はいかにして成立可能か。共生社会の構想可能性やその歴史的系譜について学ぶ。	2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB11681	共生社会学II	1	2.0	2-4					お互いの考え方や文化の違いを尊重しつつ持続可能な社会はいかにして成立可能か。共生社会の構想可能性やその現代的課題について学ぶ。	2016年度開講せず。 2018年度開講予定
BB11741	理論社会学I	1	2.0	2-4					「社会(科)学とは何か」という根源的な問いを据え、理論社会学とその歴史的系譜について学ぶ。	2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB11751	理論社会学II	1	2.0	2-4					「社会(科)学とは何か」という根源的な問いを据え、理論社会学とその現代的課題について学ぶ。	2016年度開講せず。 2018年度開講予定
BB11761	ジャーナリズム論I	1	1.5	2-4	春ABC	金4	2H101	福原 直樹	全国紙で事件記者を15年、海外特派員を15年担当した教員の経験に基づき、事件・海外・戦場などの報道の問題点を分析する。また、これらを通じ「モノの見方」(社会事象をいかに見るか)も考えていく。本論Iはそのうちの基礎にあたる部分を学習する。	AC33741, AC64451と同一。 印刷文化論(AC33121)の単位取得者は履修できない。
BB11771	ジャーナリズム論II	1	1.5	2-4	秋ABC	金4	2H101	福原 直樹	本論Iの続編。「誤報」や「戦場報道」「国際報道」などをテーマに、ジャーナリズム論の詳細やマスコミ報道の問題点についてさらに考える。	AC33751, AC64461と同一。 印刷文化論(AC33121)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB11772	ジャーナリズム特別演習	2	2.0	3・4	秋ABC	金6 応談	共同利用棟 A203	福原 直樹	全国紙の事件記者と海外特派員をそれぞれ15年間務めた教員の経験をもとに、ジャーナリスティックな文章(例えば新聞記事)の作成法を学ぶ。また、これと並行して就職試験などで出される「作文」や「論文」などの作成能力も養成する。	参加資格は特にないが、「青木彰記念講座ジャーナリズムとメディアの現在」を受講済か受講中である場合、演習の理解が深まる。本演習は少人数で行うことが理想なため、希望者が多い場合は、何らかの方法で参加者を選抜する場合がある。
BB11781	情報文化概論I	1	1.5	1・2	春ABC	水1	2H101	仲田 誠	メディア論、情報社会論の基礎を学びつつ、従来の狭い意味での還元論的メディア論・情報社会論(科学や技術を文化・人間の「生」と切り離して論じる考え、人間の存在、身体などについても狭い科学論だけで説明できるとする考え、モノと人、身体と心を切り離してとらえる考え)では論じられてこなかった問題に注目して、新たなメディア論・情報社会論の創発を目指す。1)具体的には、「想像力」、「身体」、「物語の共有」、「身体図式の共有」、「身体図式や場による創発」、「視線の共有」などの問題である。2)「メディア効果論」や大衆文化論など伝統的なマスメディア研究をとりあげると同時に、3)「(いわゆる)聖地巡礼」、SNS、人工知能、人工現実感、ロボット倫理など新しいテーマについてもとりあげる。4)日本文化における技術と身体感覚、想像力が融合した文化の「興行き」についても論じる。	AC30261, AC50751と同一。 情報文化概論A(AC30131)ないしBB11421)の単位取得者は履修できない。
BB11791	情報文化概論II	1	1.5	1・2	秋ABC	月6	2H101	白戸 健一郎	比較メディア史という観点から、メディアの誕生とそれによる社会構造や人間の行動様式の変化を概観し、現代メディア社会を展望する。	AC30271, AC50761と同一。 情報文化概論B(AC30141)ないしBB11431)の単位取得者は履修できない。
BB11811	スポーツ社会学	1	2.0	1	秋AB	月・火3	5C506	清水 諭	現代社会におけるスポーツの位置と文化的特徴について、大衆消費社会、メディアとの関係で捉える。社会的に作られた「スポーツ」とその力が及ぼす作用について、人々の生きている生活状況、環境問題などから考える視点を学ぶ。	W870041と同一。
BB11821	理論社会学III	1	1.0	2 - 4					理論社会学のトピックを解説し、その社会的な可能性について論じる。	2016年度開講せず。 2019年度開講予定
BB11831	法社会学I	1	1.0	2 - 4					少年法の基本理念の理解および少年司法制度の基本構造を把握するために少年法の基礎についての説明を行った後、少年司法手続の流れに沿って、手続の各段階における基本問題の理解に取り組む。	西暦奇数年度開講。 BB27591と同一。 詳細後日周知 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。
BB11841	法社会学II	1	1.0	2 - 4	秋C	集中				西暦偶数年度開講。 BB27621と同一。 詳細後日周知 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。
BB11851	Comparative Society	1	2.0	2 - 4	春AB	金1,2	3A405	ウラノ ヨシアキ エジソン	The main goal of this course is to analyze the social and economic changes in Brazil, a leading country in Latin America, with especial focus on the successful implementation of economic and social policies, the emergence of a new middle class and the country's strategy for global insertion.	Biennial Course (offered in even years) 西暦偶数年度開講。 BC11481, BE22441と同一。 G科目 JTP
BB11861	Transnational Social Policy	1	2.0	2 - 4					Globalization has brought many changes in social life, including increasing flows of financial resources, goods and persons. Among the new challenges these changes pose to governments and civil society is the need to create new social agenda and to develop social policies. The aim of this course is to discuss these challenges for the 21st Century from a transnational perspective	Biennial Course (offered in odd years) 西暦奇数年度開講。 BC11471, BE22401と同一。 英語で授業。 G科目 JTP
BB11871	Social Issues in Contemporary Japan	1	2.0	1・2	春AB	水5,6	3A312	ウラノ ヨシアキ エジソン	The aim of this course is to analyze the social and economic changes in Japan, with particular focus on changes in the nature of work in society and its implications in Contemporary Japanese society, including complex issues such as migration, foreign workers, ageing society, job hunting, working poor and inequality.	BE21181と同一。 英語で授業。 G科目 JTP
BB11881	Public Policy	1	2.0	2 - 4	春AB	木1,2	3B301	ウラノ ヨシアキ エジソン	The objective of this course is to provide students with basic knowledge to understand public policies, with special focus on the role of economic and social policies in society.	BC11461, BE22051と同一。 英語で授業。 G科目 JTP
BB11891	共生社会学III	1	1.0	2 - 4	通年	集中				詳細後日周知 後日申請

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB11901	戦争と社会	1	1.0	1 - 3	秋C	火5, 6	1C210	野上 元	国家に集中された暴力としての戦争史の社会学的解説および市民社会と軍事領域の関係についての社会学的検討を行う。	
BB11911	ジェンダーと刑法	1	1.0	2 - 4	秋AB	火5	1C210	岡上 雅美, 樽川 典子	ジェンダーの観点から、現代社会の犯罪現象について考察する。法律の解釈学を中心とする「刑法」の授業とは異なって、ジェンダーにまつわるいくつかの犯罪現象を取り上げ、現状の分析、現行法上の問題点、立法論も含めた、改革のための諸提案を行う。	BB23111と同一。 BB23121 ジェンダーと刑法(2.0単位)との重複履修は不可。
BB11931	社会学研究法I	1	1.0	2・3						2016年度開講せず。
BB11932	社会学研究法I	2	1.0	2・3	春AB	水6	1B403	五十嵐 泰正, 樽川 典子	社会学専攻で卒論執筆予定の学生に対し、社会学的探究を進める上で必要となる社会調査に関する基礎知識の習得を目指す。	
BB11941	社会学研究法II	1	1.0	2・3						2016年度開講せず。
BB11942	社会学研究法II	2	1.0	2・3	秋AB	水6	1B403	奥山 敏雄, 葛山 泰央	社会学専攻で卒論執筆予定の学生に対し、社会学的探究を進める上で必要となる社会学的文献の選び方・読み方の習得を目指す。	
BB11951	社会学研究法III	1	1.0	2・3						2016年度開講せず。
BB11952	社会学研究法III	2	1.0	2・3	秋AB	水4	1B403	野上 元	社会学専攻で卒論執筆予定の学生に対し、社会学的探究を進める上で必要となる社会学的記述のための諸技術の習得を目指す。	
BB11962	社会学外書講読I	2	1.0	2・3	春AB	月4	1B408	葛山 泰央	社会学の英文文献を読むために必要な基礎知識の修得を目指す。	
BB11972	社会学外書講読II	2	1.0	2・3	秋AB	木4	1C305	樽川 典子	社会学の英文文献を自ら読み進めるために必要な能力の修得を目指す。	
BB11992	卒業論文演習	2	3.0	4	通年	応談		社会学専攻全教員	平成22年度以前の入学者を対象に、卒業論文執筆のための演習形式の指導を行う。	「卒業論文」と併せて履修すること。平成22年度以降の入学者は「卒業論文演習」BB11997を選択すること。専攻必修科目
BB11997	卒業論文演習	7	4.0	4	通年	応談		社会学専攻全教員	平成21年度以降の入学者を対象に、卒業論文執筆のための演習形式の指導を行う。	「卒業論文」と併せて履修すること。平成21年度以前の入学者は、「卒業論文演習」BB11992を選択すること。専攻必修科目
BB11998	卒業論文	8	6.0	4	通年	応談		社会学専攻全教員	卒業論文執筆のための指導を行う。	「卒業論文演習」と併せて履修すること。専攻必修科目
BB16132	社会学演習Ia	2	3.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	火4 応談	1C504	野上 元	このゼミでは、我々のいる現代社会を歴史的視点から浮かび上がらせることを目指している。社会史や思想史、文化史やメディア史を交錯させて検討しつつ、ある時代をどう表象し記憶しているのかも含めて立体的に考察する。	
BB16142	社会学演習Ib	2	3.0	2 - 4						2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB16152	社会学演習Ic	2	3.0	2 - 4						2016年度開講せず。 2018年度開講予定
BB16232	社会学演習IIa	2	3.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	木6 応談	1B310	奥山 敏雄	現代の社会においてスピリチュアリティへの注目が、医療だけでなく教育や福祉など様々な領域で広がるとともに、他者とのつながりや自然との共生、生の意味や自己受容などのテーマがスピリチュアリティをキーワードにして語られる。その社会学的意味を考えたい。	延長または休日・休業中等に補講を行う。
BB16242	社会学演習IIb	2	3.0	2 - 4						延長または休日・休業中等に補講を行う。 2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB16252	社会学演習IIc	2	3.0	2 - 4					後期近代の社会において、自己の死、大切な他者の死、見知らぬ他者の死をめぐっていたところで過剰なまでに死が語られる。この「死の復活」とも呼ばれる現象の意味について、社会学的な観点から検討を加える。	2016年度開講せず。 2018年度開講予定
BB16332	社会学演習IIIa	2	3.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	月6 応談	1B401	葛山 泰央	〈構造主義以後〉の社会学的課題をテーマに、文献や関連するテキストの読解と検討を通して、言説分析や権力分析の可能性について探究する。	
BB16342	社会学演習IIIb	2	3.0	2 - 4						2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB16352	社会学演習IIIc	2	3.0	2 - 4						2016年度開講せず。 2018年度開講予定
BB16432	社会学演習IVa	2	3.0	2 - 4						2016年度開講せず。 2017年度開講予定。延長または休日・休業期間中に補講を行う。次年度の「社会調査実習」と連動した科目になるため、2年間続けの履修が望ましい。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB16442	社会学演習IVb	2	3.0	2-4						2016年度開講せず。 2019年度開講予定。延長または休日・休業期間中に補講を行う。次年度の「社会調査実習」と連動した科目になるため、2年間続けるの履修が望ましい。
BB16452	社会学演習IVc	2	3.0	2-4					消費者と生産者/サービス提供者の新たな関係形成の可能性を、千葉県柏市の若い世代の起業の事例を中心に検討し、実践的な調査と作品制作を行う。	2016年度開講せず。 延長または休日・休業期間中に補講を行う。次年度の「社会調査実習」と連動した科目になるため、2年間続けるの履修が望ましい。
BB16532	社会学演習Va	2	3.0	2-4	春AB秋AB 通年	金6 応談	共同利 用棟 A102	黄 順姫	スポーツ、学校教育、若者文化に関心のある学生を対象に、文化論の観点から関連文献を輪読し、各自の設定した具体的なテーマを社会的に分析、討論する。	
BB16542	社会学演習Vb	2	3.0	2-4						2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB16552	社会学演習Vc	2	3.0	2-4						2016年度開講せず。 2018年度開講予定
BB16632	社会学演習VIa	2	3.0	2-4	春AB秋AB 通年	木6 応談	1B410	樽川 典子	「ケア」や「支援」の概念を検討しながら、家族、コミュニティと福祉などが組織化される構造や当事者論との関係について考えていく。	
BB16642	社会学演習VIb	2	3.0	2-4						2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB16651	社会学演習VIc	1	3.0	2-4						2016年度開講せず。
BB16732	社会学演習VIIa	2	3.0	2-4	春AB秋AB 通年	火6 応談	共同利 用棟 A102	土井 隆義	後期近代を生きる青年層が直面している諸問題について、「リスク社会化」をキーワードに、教育・労働・政治・文化など、さまざまなフィールドから考察を行なう。	
BB16742	社会学演習VIIb	2	3.0	2-4						2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB16752	社会学演習VIIc	2	3.0	2-4					A・ギデンズの「脱埋め込み」と「再埋め込み」の概念をヒントにして、後期近代の日本における「つながり」の特徴とその課題について検討を行なう。	2016年度開講せず。 2018年度開講予定
BB16832	社会学演習VIIIa	2	3.0	2-4	春ABC秋 AB 通年	金5 応談	1B201	ウラノ ヨシアキ エジソン		受講前に担当教員に相談すること。 英語で授業。
BB16842	社会学演習VIIIb	2	3.0	2-4						受講前に担当教員に相談すること。 英語で授業。 2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB16852	社会学演習VIIIc	2	3.0	2-4						受講前に担当教員に相談すること。 英語で授業。 2016年度開講せず。 2018年度開講予定
BB16932	社会学演習IXa	2	3.0	2-4	春AB秋AB 通年	木6 応談	1B210	森 直人	従来の階層・階級概念では十分に捉え尽くすことのできない格差・不平等や貧困・社会的排除といった現実の前景化を念頭に、洗練の度を加える計量的な階層研究とは異なる方向での階層・階級論の新たな可能性を模索する。	
BB16942	社会学演習IXb	2	3.0	2-4						2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB16952	社会学演習IXc	2	3.0	2-4						2016年度開講せず。 2018年度開講予定
BB19133	社会調査実習Ia	3	6.0	2-4						フィールド調査や実習を休暇中や休日などに行う。 2016年度開講せず。 2017年度開講予定
BB19143	社会調査実習Ib	3	6.0	2-4						フィールド調査や実習を休暇中や休日などに行う。 2016年度開講せず。 2019年度開講予定
BB19153	社会調査実習Ic	3	6.0	2-4					家族の孤立、育児不安、三歳時神話、イクメン男性の悩みなど子育ての諸問題に対応する種々のプログラムが出現しつつある。そのなかで子育て支援事業をとりあげ、その試みと課題について事例調査と聞き取りをおこない、社会的、実践的な研究方法を習得する。	フィールド調査や実習を休暇中や休日などに行う。 2016年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
BB19233	社会調査実習IIa		3	6.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	月6 集中	1B410	五十嵐 泰正	消費者と生産者/サービス提供者の新たな関係形成の可能性を、千葉県柏市の若い世代の起業の事例をおもな対象とした実践的な質的調査と、柏周辺の若者への質問紙による計量調査を通して検討する。6時限後、休日や長期休み中に、フィールドワークを行うことが多いので、積極的に参加してほしい。	休日、長期休暇中、および正規の時間帯以外の曜日に、参加学生のスケジュールを確認しながら聞き取り調査等のフィールドワークを行うことがある。前年度の「社会学演習IV」と連動した科目になるため、2年間続けたの履修が望ましいが、この実習からの履修も可。
BB19243	社会調査実習IIb		3	6.0	2 - 4					2016年度開講せず。2018年度開講予定。前年度の「社会学演習IV」と連動した科目になるため、2年間続けたの履修が望ましいが、この実習からの履修も可。	
BB19253	社会調査実習IIc		3	6.0	2 - 4					2016年度開講せず。前年度の「社会学演習IV」と連動した科目になるため、2年間続けたの履修が望ましいが、この実習からの履修も可。	

法学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
BB20001	法学概論		1	2.0	1	春AB	木4,5	1H101	根本 信義	法的なものの考え方・思考方法を具体的事例を素材に学ぶ。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BC51151と同一。社会学類・国際総合学類以外の学生については履修制限をすることがある。
BB20021	民法概論		1	2.0	1	春AB	水1,2	1H101	星野 豊	市民生活をする上で必要な法律知識を身に付けられるように、民法を中心に民事法の全体像を解りやすく概説する。	平成21年度までのBB21411に相当する。CDP
BB22001	憲法I		1	2.0	1・2	秋AB	木3,4	1C310	辻 雄一郎	憲法の争点を総合的に学ぶ。憲法は国家公務員、地方公務員試験で必要とされる科目である。	BC11711と同一。
BB22031	憲法II		1	2.0	1・2	秋AB	木5,6	共同利用棟 A201	辻 雄一郎	憲法の争点を総合的に学ぶ。憲法は国家公務員、地方公務員試験で必要とされる科目である。	BC11721と同一。
BB22061	憲法III		1	2.0	2・3	春AB秋AB	水3	共同利用棟 A203	辻 雄一郎	憲法に関する諸問題を発展的に扱う。憲法1と憲法2を履修したうえで、授業で残された問題、さらに卒業後の就職、海外での留学、大学院進学などに必要な素養を実践的に学ぶ。社会問題を広く扱い、高校生向けにプレゼンテーションができることを講義目標とする。	
BB22541	行政法		1	2.0	2 - 4	春AB	木3,4	1C310	辻 雄一郎	行政法の基本的な論点を学習する。2年次での履修を期待する。国家公務員。地方公務員試験、行政書士試験では、行政法は必要最低限度履修が要請される科目である。	
BB23001	刑法I		1	3.0	1	秋ABC	火2,3	1C403	木崎 峻輔	刑法総論すなわちすべての犯罪に共通の成立要件について概説する。	
BB23041	刑法IIA		1	2.0	2・3	春AB	月4 火5	1C210	木崎 峻輔	刑法各則に規定された犯罪のうち、財産犯以外の個人法益に対する罪について解説する。	刑法IIを履修済みの学生は登録不可。
BB23051	刑法IIB		1	2.0	2・3	秋AB	月・火3	1C504	岡上 雅美		
BB23061	刑法III		1	2.0	2・3					刑法各論のうち、社会法益及び国家法益に対する罪について概説する。	西暦奇数年度開講。
BB23111	ジェンダーと刑法		1	1.0	2 - 4	秋AB	火5	1C210	岡上 雅美, 樽川 典子	ジェンダーの観点から、現代社会の犯罪現象について考察する。法律の解釈学を中心とする「刑法」の授業とは異なって、ジェンダーにまつわるいくつかの犯罪現象を取り上げ、現状の分析、現行法上の問題点、立法論も含めた、改革のための諸提案を行う。	BB11911と同一。BB23121 ジェンダーと刑法(2.0単位)との重複履修は不可。
BB23501	刑事訴訟法		1	3.0	3・4	秋ABC	木2,3	共同利用棟 A203	守田 智保子	刑事訴訟法について概説する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB23531	刑事政策	1	2.0	3・4	春AB	木3,4	共同利用棟A101	守田 智保子	刑事政策について概説する。	
BB24001	民法総則	1	2.0	2	春AB	火3,4	1C210	宮坂 渉	権利の主体・客体、法人、法律行為、時効など民法総則について概説する。	
BB24031	物権	1	2.0	2	秋AB	火4 水6	1B208	宮坂 渉	占有、所有権及び用益物権など物権総論について概説する。	
BB24061	担保物権	1	2.0	3	春AB	火1,2	共同利用棟A103	星野 豊	担保物権について概説する。	
BB24091	債権総論	1	2.0	2	秋AB	金1,2	共同利用棟A101	星野 豊	債権総論について概説する。	
BB24121	契約	1	2.0	1	秋AB	水1,2	共同利用棟A201	星野 豊	契約について概説する。	
BB24151	事務管理・不当利得・不法行為	1	2.0	2	春AB	金1,2	1B202	星野 豊	事務管理・不当利得・不法行為について概説する。	
BB24221	親族・相続	1	2.0	2	秋AB	火1,2	共同利用棟A201	星野 豊	親族及び相続について概説する	
BB24241	信託法	1	2.0	3・4	夏季休業中	集中	共同利用棟A101	星野 豊	信託法に関する問題点を講義する。	
BB24271	民事判例研究I	1	1.0	2 - 4	春C	月1,2	共同利用棟A103	星野 豊	民事関係の裁判例を検討し、判例の意味と機能について概説する。	
BB24301	民事判例研究II	1	1.0	2 - 4	秋C	月1,2	共同利用棟A103	星野 豊	民事関係の裁判例を検討し、判例の意味と機能について概説する。	
BB25001	商法I	1	2.0	2・3	春AB	月3 金5	1B308	萩原 克也	企業取引と会社法を理解する上での前提となる、商法総則・商行為分野を解説する。	商法分野の理解には、同時・または次年度に会社法I・IIを履修することが強く望まれる。
BB25031	会社法I	1	2.0	3・4	春AB	月5 金4	共同利用棟A203	萩原 克也	会社法の基本的構成、および株式会社の設立・株式・機関(株主総会・取締役・取締役会)を論じる。	平成23年度までの「会社法」に相当する。会社法の全範囲は、会社法Iと会社法IIを併せたものなので、I、IIの順に両方履修することが強く望まれる。
BB25061	会社法II	1	2.0	3・4	秋AB	月2 木1	1B402	萩原 克也	株式会社の機関(監査役・三委員会その他の機関)および、会社の基礎の変更・資金調達・解散・清算、その他を論じる。	平成23年度までの「会社法」に相当する。会社法Iの範囲の理解を前提とした授業なので、会社法Iを履修済みであることが望ましい。
BB25091	有価証券法基礎	1	1.0	2 - 4	春AB	木1	1C403	萩原 克也	手形・小切手を代表とする伝統的な有価証券、および電子手形を理解する上で必須の法理を解説する。	平成23年度までの「商法III」、平成24年度の「有価証券基礎」に相当する。電子記録債権法の受講を予定している学生は必ず履修のこと。
BB25121	電子記録債権法(電子手形)	1	1.0	2 - 4	秋AB	月4	1C403	萩原 克也	電子記録債権の利用形態の一つとしての電子手形の特色と仕組みを解説する。	平成23年度までの「商法III」、平成24年度の「電子手形法」に相当する。本年度有価証券法基礎を受講している者、または有価証券法基礎の単位修得者のみ受講可能。
BB25151	金融商品取引法I	1	1.0	3・4	秋AB	金4	1C306	萩原 克也	証券(株式)取引における金融商品取引法の規制の仕組みを解説する。	金融商品取引法IIを受講する場合は必ず履修のこと。
BB25181	金融商品取引法II	1	1.0	3・4	秋AB	金5	1C403	萩原 克也	金融商品取引法Iのフォローアップを行ない、同法の完全な理解を目標とする。	金融商品取引法Iを受講している場合のみ、受講可能。
BB26131	執行・倒産・保全法	1	2.0	3・4	春C	集中		星野 豊	民事執行法、各種破産法制、及び、民事保全法について概説する	詳細後日周知

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB27011	労働法I	1	1.0	2-4	通年	集中			労働基準法、労働契約法、就業規則、採用内定、試用期間、解雇、男女平等、労働時間、賃金など個別的労働関係法の話題が中心となるが、必要なきりて、労働協約、不当労働行為、争議行為といった集団的労働関係法や、労働法の隣接分野である社会保険法についても言及する。	平成24年度の「労働法」に相当する。BB27001労働法を履修済みの学生は履修不可。詳細後日周知
BB27021	労働法II	1	1.0	2-4	通年	集中			労働法IIでは、判例百選の主要判例は細かく扱うことになるので、法律学に興味のある学生の受講が望ましい。	(a)平成24年度までの「BB21341 労働法」もしくは平成25年度「BB27011 労働法I」の単位を修得済みの学生または、(b)本年9月14日、15日に実施予定の「BB27011 労働法I」を履修した学生のみ履修可能。詳細後日周知
BB27061	学校トラブルと法	1	1.0	2-4	秋C	集中		星野 豊	学校で生じているトラブルに対して、法的手段がどのように機能し、あるいは機能しないのかを検討する。	
BB27501	裁判実務I	1	2.0	2-4	秋AB	木4,5	1B108, 1B109	根本 信義	実際の刑事事件記録をもとに、裁判官・検察官・弁護人にわかれて模擬裁判を実施する。	西暦偶数年度開講。
BB27531	裁判実務II	1	2.0	2-4					実際の民事事件を題材に、裁判官・原告側代理人・被告側代理人にわかれて模擬裁判を実施する。	西暦奇数年度開講。
BB27561	法制史	1	2.0	3-4					現行法上の基本的な諸概念・制度が生じ展開して今日に至るまでの歴史的過程を概説する。	西暦奇数年度開講。
BB27591	法社会学I	1	1.0	2-4					少年法の基本理念の理解および少年司法制度の基本構造を把握するために少年法の基礎についての説明を行った後、少年司法手続の流れに沿って、手続の各段階における基本問題の理解に取り組む。	西暦奇数年度開講。BB11831と同一。詳細後日周知 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。
BB27621	法社会学II	1	1.0	2-4	秋C	集中				西暦偶数年度開講。BB11841と同一。詳細後日周知 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。
BB28001	国際法概論	1	2.0	1-2	秋AB	木3,4	3A203	吉田 脩	国際共同社会における「パワー・ポリティクス」という現実の中で、国際法(又は諸国民間の法)はいかにしてその規範的な妥当性及び体系性を維持しようとしてきたのか。国際政治力学の文脈において、国際協力諸法規の規範的な内容はどのように実現ないし遵守され得るのか。そこで政府間国際機構及びNGOに対して求められている役割とは何か。国際法史、国際法学説の役割と方法論及びその他の基本的・原理的な諸問題を取り上げ解説する。	原則として国際及び社会の学生のみ履修可 BC51051と同一。
BB28031	国際法I	1	2.0	2-4	秋C	集中	3K404	柴田 明穂	国際法全般にわたる最重要の基礎的知識を扱う。授業では、日々生じる国際法の諸問題についても、そのつど解説を加える。受講生は、新聞等において報道される国際問題に、日々、十分注視されたい。	BC11081と同一。
BB28051	Introduction to Japanese Public Law	1	1.0	1	春AB	水3	1C306	辻 雄一郎	This course will provide you with a basic overview of Public Law (Japanese Constitutional law, Administrative law and cases) from comparative law perspective. Students are required to introduce his or her own legal system (Constitution).	Lectures are conducted in English. BE21801と同一。英語で授業。
BB28071	International Human Rights Law	1	2.0	2-4	春季休業中	集中		付 月	At the first part of the class, the instructor will deliver lectures that begin with the birth of International Human Rights Law, the major global human rights treaties and regional instruments, as well as the monitoring mechanisms for the protection of human rights. At the second part of the class, we will deal with some issues concerning the rights for specific categories of persons such as refugees, stateless persons, children, etc. At the last sessions, students are required to make an oral presentation, based on the student's interests, on an issue concerning the human rights situation at his/her home country. Submitting a report after the class is also required.	BE22391と同一。英語で授業。
BB28091	国際組織法	1	2.0	2-4	春AB	木3,4	3K404	吉田 脩	国際共同社会における「組織化」という現象を法理論上どのようにとらえるべきかを検討する。国際組織(機構)法の一般理論に加え、国際連合法(国連)及び国際人権法(人権諸機関)なども併せて取り上げる。	西暦偶数年度開講。BC11071と同一。「国際法概論」既修者に限る



科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB28502	法律外書講読I(英語)	2	1.0	2-4	春AB	木5	共同利用棟A103	守田 智保子	法学の入門書を読む。	
BB28711	法交渉学I	1	1.0	1-4	春AB	応談		辻 雄一郎, 根本信義, 萩原 克也, 宮坂 渉, 守田 智保子		西暦偶数年度開講。
BB28721	法交渉学II	1	1.0	1-4	秋AB	応談		辻 雄一郎, 根本信義, 萩原 克也, 宮坂 渉, 守田 智保子		西暦偶数年度開講。
BB28771	西洋法制史	1	1.0	3-4	春AB	水2	1C210	宮坂 渉	This course provides students with introductory overview of European Legal History. This year I would like to focus on the ancient Roman Law, which is the basis of legal systems not only in European continent countries, but also in many countries all over the world influenced from the former countries.	Students who have earned credits of BB21581 or BB28761 are not permitted to take this class. 西暦偶数年度開講。BE22491と同一。英語で授業。
BB28791	国際労働法	1	2.0	2-4	秋C	集中		山田 晋	To begin with getting basic knowledge in "international law" and "social protection", the course will treat the mechanism and context of international labour law and social security.	BC11111, BE22371と同一。英語で授業。G科目 JTP
BB29002	憲法演習I	2	2.0	2-4					憲法の基本的な論点をとり上げて検討する。	西暦奇数年度開講。
BB29012	憲法演習II	2	2.0	2-4	春AB秋AB	水5	共同利用棟A103	辻 雄一郎	憲法の基本的な論点をとり上げて検討する。	西暦偶数年度開講。
BB29182	刑法演習I	2	4.0	2-4	春AB秋AB	月6 応談	共同利用棟A202	木崎 峻輔	刑法総論における重要な論点を選び、ゼミナール形式で検討を加える。	月曜6限、7限(18:15-19:30)授業として実施する。西暦偶数年度開講。
BB29192	刑法演習II	2	4.0	2-4					刑法総論における重要な論点を選び、ゼミナール形式で検討を加える。	西暦奇数年度開講。
BB29242	刑事訴訟法演習I	2	2.0	3-4	春AB	水5, 6	1C402	守田 智保子	刑事訴訟法の基本的な争点について検討する。	西暦偶数年度開講。
BB29252	刑事訴訟法演習II	2	2.0	3-4	秋AB	水5, 6	1C402	守田 智保子	刑事訴訟法の基本的な争点について検討する。	西暦偶数年度開講。
BB29262	刑事訴訟法演習III	2	2.0	3-4					刑事訴訟法の基本的な争点について検討する。	西暦奇数年度開講。
BB29272	刑事訴訟法演習IV	2	2.0	3-4					刑事訴訟法の基本的な争点について検討する。	西暦奇数年度開講。
BB29362	民法演習III	2	4.0	3-4	通年	応談		星野 豊	民法に関する問題点を多様な角度から検討する。	西暦偶数年度開講。
BB29372	民法演習IV	2	4.0	3-4					民法に関する問題点を多様な角度から検討する。	西暦奇数年度開講。
BB29382	信託法演習	2	4.0	3-4	通年	応談		星野 豊	信託法に関する問題点を多様な角度から検討する。	
BB29392	裁判技術論演習	2	4.0	3-4	通年	応談		星野 豊	紛争の解決とは何かについて、理論的実践的に検討する。	
BB29422	民法演習V	2	2.0	3-4	春AB	火6	1B404	宮坂 渉	民法財産法の問題について基礎法学の視点から検討する。	18:15-19:30も実施 西暦偶数年度開講。
BB29432	民法演習VI	2	2.0	3-4	秋AB	火6	1B404	宮坂 渉	民法財産法の問題について基礎法学の視点から検討する。	18:15-19:30も実施 西暦偶数年度開講。
BB29442	民法演習VII	2	2.0	3-4					民法財産法の問題について基礎法学の視点から検討する。	西暦奇数年度開講。
BB29452	民法演習VIII	2	2.0	3-4					民法財産法の問題について基礎法学の視点から検討する。	西暦奇数年度開講。
BB29482	商法演習I	2	2.0	3-4	春AB	金6 応談	共同利用棟A103	萩原 克也	会社法上の諸問題を、判例その他の題材を用いて研究する。	西暦偶数年度開講。
BB29492	商法演習II	2	2.0	3-4	秋AB	金6 応談	共同利用棟A103	萩原 克也	会社法上の諸問題を、判例その他の題材を用いて研究する。	西暦偶数年度開講。
BB29502	商法演習III	2	2.0	3-4					会社法上の諸問題を、判例その他の題材を用いて研究する。	西暦奇数年度開講。
BB29512	商法演習IV	2	2.0	3-4					会社法上の諸問題を、判例その他の題材を用いて研究する。	西暦奇数年度開講。
BB29602	裁判実務演習I	2	2.0	3-4	秋AB 秋C	木6 木5, 6	1B109	根本 信義	実際の紛争事例を基に、裁判(その他の紛争解決制度)の役割と限界を考える。	西暦偶数年度開講。
BB29612	裁判実務演習II	2	2.0	3-4					実際の紛争事例を基に、裁判(その他の紛争解決制度)の役割と限界を考える。	西暦奇数年度開講。
BB29661	法教育演習I	1	2.0	3-4					自己の「法」に対する理解を再確認する意味で、小中高生に対する「法」に関連する授業案を考えてもらう。	西暦奇数年度開講。
BB29702	法教育演習II	2	2.0	3-4	春AB 春C	木6 木5, 6	1B109	根本 信義	自己の「法」に対する理解を再確認する意味で、小中高生に対する「法」に関連する授業案を考えてもらう。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB29802	比較法史演習I		2	1.0	3・4	春C	応談	宮坂 渉		
BB29812	比較法史演習II		2	1.0	3・4	秋C	応談	宮坂 渉		
BB29998	卒業論文		8	4.0	4	通年	随時	法学主専攻全教員		

政治学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
BB31011	政治学		1	2.0	1・2	秋AB	火2,3	1H101	辻中 豊	政治学の入門的講義。政治的なものの概念、現代政治の分析方法などを紹介し、政治学の進んだ学習のための手掛かりを与える。新聞等の切り抜きなど実際の政治現象への接近法も講義する。	G科目 主専攻必修科目
BB31021	政治思想		1	2.0	1・2	春AB	火2,3	1C403	近藤 康史	民主主義論や国家-市民社会論を中心として、現代において論点となっている政治思想・政治理論上の諸問題について身近な例も用いながら検討する。	主専攻必修科目
BB31031	政治外交史		1	2.0	1・2	春AB	金3,4	1D204	松岡 完	「アメリカの世紀」とそれに対する挑戦という視点から、20世紀を中心に国際政治の歴史を概観する。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BC11651と同一。 主専攻必修科目
BB31102	政治学外書講読I(英語)		2	1.0	2・3	春AB	火4	1C405	明石 純一	政治学に関する英語文献を講読する。	社会学類の学生の受講を優先する。
BB31111	政治過程論		1	2.0	2 - 4	秋AB	火2,3	1C210	近藤 康史	政治過程の理論や概念について検討した後、日本の政治過程の性格について、比較の観点も含めて理解することを目指す。また、現代において論点となっている具体的な政治過程の事例を取り上げ、政治過程の変容やその必要性について考える。	西暦偶数年度開講。
BB31131	比較政治学		1	2.0	2 - 4	春AB	金1,2	1C210	鈴木 創	比較政治学の主要な理論や概念を紹介し、各国の現実の政治がどのように位置づけられるかを考察する。	西暦偶数年度開講。
BB31141	アメリカの政治		1	2.0	2 - 4				アメリカの政治制度と政治過程の特質を、主として国内政治に焦点を置いて論じる。	西暦奇数年度開講。	
BB31151	国際政治学		1	2.0	2 - 4				「社会科学」としての国際政治学と現実の国際政治現象は不可分の関係にあるという観点から、現代国際政治の展開を体系的に論じる。	西暦奇数年度開講。	
BB31161	現代国際政治理論		1	2.0	3・4				「グローバル化」と「ポストモダン化」という2つの概念を軸に、冷戦後/9.11後の国際政治・国際紛争理解に不可欠な理論枠組みを、特に批判主義的な国際政治理論の観点から検討する。	西暦奇数年度開講。	
BB31171	国際関係史序説		1	2.0	1・2	春AB	木3,4	3A402	大友 貞史	19世紀から20世紀なかばまでの国際関係の展開を分析します。主に三十年戦争、ヨーロッパ協調、第一次世界大戦、第二次世界大戦について考察します。	BC51031と同一。 原則として国際及び社会の学生のみ履修可 ます。
BB31181	国際紛争論I		1	2.0	2 - 4	春AB	月4,5	1H201	南山 淳	現代紛争および国際安全保障の構造的特質について理論的に検討する。	西暦偶数年度開講。 BC11691と同一。
BB31191	国際紛争論II		1	2.0	3・4	秋AB	月4,5	1C310	南山 淳	グローバリゼーションが現代の国際紛争および安全保障に与える影響について理論的に検討する。	西暦偶数年度開講。 BC11701と同一。
BB31231	地方自治論		1	2.0	2 - 4	通年	集中		地方自治の理論と実際について理解を深める。主なテーマとして、地方制度、自治体の組織と機能、自治の理念、参加の仕組みと実態などを取り上げる。	西暦偶数年度開講。	
BB31241	行政学		1	2.0	2 - 4				行政活動の実態についての情報と理論を教えることにより、受講者が授業で教わった知識を基に、現実の行政活動を理解することを目指す。授業では、行政の制度、アクター、アクター間関係、プロセスについて講義を行うとともに、新聞記事・映像資料等を利用して具体的なイメージを喚起する。また、授業中に少人数でのディスカッションをすることにより理解を深める。受講者には複数回のディスカッションペーパーとレポートの提出を課す。	西暦奇数年度開講。 BC11731と同一。	
BB31261	カナダ政治		1	2.0	2 - 4	秋AB	月1,2	3K404	岩崎 美紀子	カナダ政治を分析する軸として、1フランス系とイギリス系、2東部と西部、3連邦と州、4カナダとアメリカ、を設定する。さらに、政府と市民の観点から、1990年代に自由党政権が行った財政再建の特徴を検討する。またカナダ連邦制の特徴を遠心力と求心力のバランスの模索ととらえ、何が遠心力となり、何が求心力となっているかを、歴史、社会、経済、文化などの観点から分析する。教科書『行政改革と財政再建』（御茶の水書房）、『分権と連邦制』（ぎょうせい）。	BC11011と同一。
BB31311	日本政治論		1	2.0	2 - 4	春AB	木4,5	1C306	竹中 佳彦	日本の政治を理論、制度、実態あるいは歴史の各面から概説し、理解を深める。とくに日本の選挙制度、投票行動、イデオロギー、政党、立法過程などを中心に取り上げる。	西暦偶数年度開講。
BB31321	日本政治思想		1	2.0	2 - 4				「昭和」期の知識人の言動を題材にして、今日的な問題がいかにして形成されてきたかを考える。	西暦奇数年度開講。 BC11621と同一。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB31331	東洋政治思想	1	2.0	2 - 4					本年度は、40年間の研究のまとめとして、東アジア国際政治外交史を講義する。15世紀から現代までを射程として考えている。まず15世紀から19世紀までを「日本登場以前史」とし、日本以外の東洋諸国・諸民族の嗜好と対立、葛藤を描く。モンゴル・ジュシェン・シナ・コリアの4つのファクターの朝貢と戦争をめぐる外交行動を構造化し抽出する。次は19世紀から現代までの「日本登場以後史」である。モンゴル・ジュシェンは舞台の後方に去り、日本・シナ・コリアが新ファクターとなる。後半、コリアは2つに分裂することにより、地政学的な「廊下」を脱し、はじめて国家らしい国になるが、南も北も「日本登場以前史」の東洋国際関係に固着し、シナと三つ巴の「近代からの逃走」をはじめることになる。日本のみが近代を完成し、次代へと進む。現代の東アジア国際関係が読める、いわゆる今すぐに役に立つ講義を心がけたい。参考文献は、園田一亀『明代建州女直史研究』、荷見守善『明代遼東と朝鮮』、岡田英弘『モンゴル帝国から大清帝国へ』、徐大肅『朝鮮共産主義運動史』、古田博司『東アジア・イデオロギーを超えて』、『韓国学のすべて』等。テキストは、古田博司『東アジア「反日」トライアングル』（文春新書）、これは一学書籍部に積んでおく。	西暦奇数年度開講。 BC11631と同一。
BB31351	情報戦略と政治	1	2.0	2 - 4	秋AB	金5, 6	1D201	古田 博司	戦後から現在までの東アジア国際関係史について講義する。本講義では、国家と政体を分けて考える。国家は地政学に従い、政体は主権に従うとする。政体の政治体制及び権力構造についてはその推移を確認し、国家の地政学的な制約と関連付けて解説する。日本国に関しては、これら「東洋的専制諸国家」に対する戦略・政略を指摘する。	西暦偶数年度開講。 BC11641と同一。
BB31361	現代政治分析	1	2.0	2 - 4					この授業では、現代政治、とくに政策過程に関連する政治学の理論や分析枠組みなどについて検討、講義する。	西暦奇数年度開講。 BC11611と同一。
BB31371	現代日本外交史	1	2.0	3 - 4					主に占領期から現代までの日本の対外関係の展開を国内政治経済の変動と国際環境の変化のなかで考察する。	西暦奇数年度開講。 BC11041と同一。
BB31381	アメリカ外交史	1	2.0	2 - 4	秋AB	金3, 4	1D204	松岡 完	ベトナム戦争の歴史を中心に、20世紀、とりわけ冷戦期の国際政治の歩みをふりかえる。教科書は、松岡『ベトナム戦争』（中公新書）。	「欧米政治外交史II」(BB31391、BC11671)既修者は受講不可。 BC11661と同一。 原則として「政治外交史」既修者を対象とする。
BB31401	現代政治外交I	1	2.0	2 - 4	秋AB	木4, 5	1C210	竹中 佳彦	日本を取り巻く外交・防衛について概説し、現在、日本が置かれている政治・外交上の諸問題について考えるための材料を提供したい。Iは、1940年代～70年代前半を中心に概説する。	西暦偶数年度開講。
BB31411	現代政治外交II	1	2.0	2 - 4					日本を取り巻く外交・防衛について概説し、現在、日本が置かれている政治・外交上の諸問題について考えるための材料を提供したい。IIは、1970年代後半以降を中心に概説する。	西暦奇数年度開講。
BB31431	ロシア・東欧の国際関係	1	2.0	2 - 4	春AB	月3, 4	3A403	中村 逸郎	本講は、ロシア・ソ連の帝国主義的な膨張政策の要因を解明する。栄華を極めるロシアの大都会、さらには経済衰退の著しい農村で働く1500万人の外国人労働者の実態を紹介し、ロシアと旧ソ連構成国、東欧諸国の新しい国際関係を考えてみたい。ロシア社会は、もはや外国人労働者なしには成り立たない状況になっており、今後のロシアの対外関係を考察する。	BC11251と同一。
BB31441	ロシア政治	1	2.0	2 - 4	秋AB	木3, 4	3A403	中村 逸郎	「プーチンの時代」とは、ロシア市民にとってどのような時代なのでしょうか。本講のねらいは、プーチン政治支配のメカニズムを明らかにすることにあります。政府、連邦議会、そして地方政府からメディアまでを掌握し、いまや絶大な権力をもつにいたったプーチン大統領。劣悪を極める生活インフラ、破綻した行政サービス、相次ぐテロの恐怖のもとで「慈父たる皇帝としてのプーチン」にすぎない市民生活をとおしてロシア現代政治の特質を浮き彫りにします。	BC11031と同一。
BB31451	アジアの国際関係	1	2.0	2 - 4	春AB	月5, 6	3A207	首藤 もと子	東アジアおよびアジア太平洋地域における地域主義の変遷と、グローバル化がもたらすアジアの国際政治経済学の課題や中国の台頭に伴う課題、および越境的なガバナンスの課題について、分析の枠組みを提示し、問題への理解を深めるようにします。	BC11221と同一。
BB31461	アジア政治	1	2.0	2 - 4	秋AB	月5, 6	3A403	首藤 もと子	東南・南アジアの政党制度と選挙制度、軍の政治的機能の変遷、経済政策とガバナンスの課題について、比較考察します。	BC11021と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB31471	東アジア国際関係史	1	2.0	2 - 4	春AB	金1, 2	3K102	毛利 亜樹	この講義の目的は、中国、台湾、朝鮮半島、日本を中心に、19世紀から1970年代までの東アジア国際秩序の変遷を大まかに理解し、現代の東アジア国際政治の課題を考えるための基礎的な準備をすることです。	BC11231と同一。
BB31481	現代中国研究	1	2.0	2 - 4	秋AB	金1, 2	3B405	毛利 亜樹	この講義の目的は、中国政治とそれを取り巻くアジア太平洋のダイナミズムに接近するために、必要な基本知識と分析視覚を提供することです。具体的には、中国の政治体制、体制の継続と変容、そして国際政治における中国の役割という3つの柱を中心に分析を進めます。	BC11051と同一。
BB31491	計量分析入門	1	2.0	2 - 4	秋AB	月・木3	学術情報メディアセンター A203	崔 宰栄	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、社会科学等の多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、そのツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。	BB41651と同一。
BB31501	国境を越える政治	1	2.0	2 - 4	春AB	火2, 3	共同利用棟 A101	明石 純一	本授業では、政治学や国際関係論の理論的基礎を踏まえつつ、現代の移民や難民、国籍や市民権、エスニシティやディアスポラといった諸問題の考察を通じて、今日の国際社会の理解を深めます。	G科目
BB31502	政治学外書講読II(英語)	2	1.0	2 - 3	秋AB	火5	共同利用棟 A203	崔 宰栄	政治学に関する英語文献を講読する。	社会学類の学生の受講を優先する。
BB31511	政治学特講IV	1	1.0	2 - 4						2016年度開講せず。
BB31998	卒業論文	8	6.0	4	通年	随時		政治学主専攻全教員		
BB32122	政治学入門演習	2	2.0	2	春AB秋AB	水6	共同利用棟 A102	南山 淳, 近藤 康史	政治学の基礎概念について、2年生を対象として、政治学研究への入門指導を2期に分けて行う。	社会学類の学生の受講を優先する。
BB32132	政治学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	木6	共同利用棟 A202	辻中 豊	現代政治を分析するために、問題意識、文献の体系的レビュー、データ収集・分析から研究計画、仮説設定・検証まで経験的な分析方法を踏まえて、論文を執筆するための指導をおこなう。	全学群を対象とする。
BB32142	政治学演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	木6	共同利用棟 A202	辻中 豊	現代政治を分析するために、問題意識、文献の体系的レビュー、データ収集・分析から研究計画、仮説設定・検証まで経験的な分析方法を踏まえて、論文を執筆するための指導をおこなう。	全学群を対象とする。
BB32152	比較政治学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	火4	1B410	鈴木 創	日本と諸外国における選挙や政策過程に関する文献を輪読し、比較の視点もまじえながら議論する。また、各自の自由な関心から文献報告・研究報告を定期的に行う。	
BB32162	比較政治学演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	火4	1B410	鈴木 創	日本と諸外国における選挙や政策過程に関する文献を輪読し、比較の視点もまじえながら議論する。また、各自の自由な関心から文献報告・研究報告を定期的に行う。	
BB32172	国際政治学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	月6	共同利用棟 A102	南山 淳	国際紛争の具体的事例と関連づけながら現代国際政治の諸問題について議論する。	
BB32182	国際政治学演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	月6	共同利用棟 A102	南山 淳	国際紛争の具体的事例と関連づけながら現代国際政治の諸問題について議論する。	
BB32192	現代政治外交演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	木2	1C401	竹中 佳彦	現代日本の政治に関する文献を輪読するとともに、ゼミ論文(註・参考文献つき、400字詰原稿用紙換算20枚以上)を完成させることを目指す。	
BB32202	現代政治外交演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	木2	1C401	竹中 佳彦	現代日本の政治に関する文献を輪読するとともに、ゼミ論文(註・参考文献つき、400字詰原稿用紙換算20枚以上)を完成させることを目指す。	
BB32232	東洋政治思想演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	火5	3K326	古田 博司	今われわれの生きている世界は、近代が終わったポストモダンの世界であり、グローバルリーダーを失ったGゼロの世界であり、こちら側の普遍性が吹き飛んでしまった理想なき世界である。この危機の現代に、われわれの為すべきことは山ほどある。考えながら、サイの角のように一人で歩め! 歩めるようになるまで、私が手助けしよう。	
BB32242	東洋政治思想演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	火5	3K326	古田 博司	社会科学の全面崩壊という現実の中から新しい科学方法論を模索する。現在、社会・国際学群の学生はもちろんのこと、人文学類の哲学の学生や生物資源学類の学生、シス情の院生も受講している。新しい知の核になることを期待している。	
BB32252	アメリカ外交史演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	金5	1B210	松岡 完	アメリカを中心に、冷戦期およびその後の政治外交史について学ぶ。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB32262	アメリカ外交史演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	金5	1B210	松岡 完	アメリカを中心に、冷戦期およびその後の政治外交史について学ぶ。	
BB32272	現代政治分析演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	火6	1C401	近藤 康史	現代政治上重要となっている諸論点について分析し、議論する。政治理論・思想と現実の政治とを結びつけつつ、多角的に検討する。	
BB32282	現代政治分析演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	火6	1C401	近藤 康史	現代政治上重要となっている諸論点について分析し、議論する。政治理論・思想と現実の政治とを結びつけつつ、多角的に検討する。	
BB32312	計量分析演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	火2	1C402 1C402. 1C206	崔 宰栄	政治学における統計的な分析手法の概念・使い方などを修得するとともに、卒論に必要とされる分析方法などを議論する。受講者の関心分野などを確認し、関連分析方法などを議論する。	
BB32322	計量分析演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	火2	1C402 1C402. 1C206	崔 宰栄	政治学における統計的な分析手法の概念・使い方などを修得するとともに、卒論に必要とされる分析方法などを議論する。受講者の関心分野を確認し、必要な分析方法などを議論する。	
BB32332	国境を越える政治演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	水6	共同利用棟 A202	明石 純一	世界各国・各地域における国際人口移動、移民・難民政策、自治体の国際化施策・行政、エスニシティやマイノリティをめぐる政治、多文化主義とナショナリズムなどを題材として、現代社会についての理解を深める。	
BB32342	国境を越える政治演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	水6	共同利用棟 A202	明石 純一	世界各国・各地域における国際人口移動、移民・難民政策、自治体の国際化施策・行政、エスニシティやマイノリティをめぐる政治、多文化主義とナショナリズムなどを題材として、現代社会についての理解を深める。	

経済学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB41051	経済学基礎論	1	2.0	1・2	秋AB	木4,5	共同利用棟 A101	仲 重人	マクロ経済学とミクロ経済学の入門的な内容を講義する。	
BB41061	現代経済史	1	2.0	1・2	春AB	金5,6	1H101	高橋 秀直	経済史は長期の経済発展論です。過去から現在までの長期にわたる経済発展過程を、経済学的に分析します。経済史の学習を通じて、社会を経済学的にみる訓練をします。	社会学類以外の学生については、受講者の制限を行うことがあります。
BB41101	基礎経済数学	1	2.0	1・2	春AB	月・水6	共同利用棟 A203	福住 多一	高校数学から復習しつつ経済学への典型的な数学の応用例を講義する。	BC11971と同一。 社会・国際学群の学生のみ履修可能
BB41131	ミクロ経済学	1	2.0	2 - 4	春AB	火3,4	1C310	篠塚 友一	一般均衡理論の視点からミクロ経済学を講義する。消費者行動の理論、生産者の理論、部分均衡、交換経済の一般均衡、生産経済の一般均衡、厚生経済学の基本定理等の話題をカバーする。	BC11861と同一。 平成21年度までの「中級ミクロ経済学」に相当する。
BB41141	マクロ経済学	1	2.0	3・4	秋AB	水3,4	共同利用棟 A201	青木 慎	中級マクロ経済学	BC11871と同一。 平成21年度までの「中級マクロ経済学」に相当する。
BB41181	公共政策分析	1	2.0	2 - 4	春AB	水1,2	3B405	内藤 久裕	このクラスでは、標準的な財政学(Public Finance)を講義することによって、財政政策、公共政策を分析し、これらの政策はどのような効果があるのか、その政策にともなうコストはどのようなものかを分析します。また望ましい政策のあり方も議論します。トピックは、公共財、外部性、生活保護、所得再分配、法人税、労働政策(最低賃金、解雇規制)、年金政策、医療政策、国債政策、地方財政の10トピックです。1トピック1週間の割合で進みます。	西暦偶数年度開講。 BC11451と同一。
BB41211	経済統計論	1	2.0	2 - 4	春C	集中		福住 多一, 高橋 秀直	経済データを扱うための統計学の基本を学ぶ。記述統計から検定の基本までを講義する。	社会学類生のみ履修可。 2年生以上の履修を認める。
BB41271	公共経済学	1	2.0	2 - 4	秋AB	火4,5	1C403	仲 重人	公共経済学の基本を学びます。	BC11751と同一。
BB41281	産業組織論	1	2.0	3・4	秋AB	火3,4	1B203	篠塚 友一	「企業と市場の経済学」について講義する。ミクロ理論とゲーム理論の分析用具を用いて、産業内の諸企業間の関係を考察する。	FH24081, FH25061と同一。
BB41301	経済数学	1	2.0	2 - 4	秋AB	月5,6	1C403	福住 多一	微分積分学・線形代数の経済学への典型的な応用の仕方を学ぶ。	BC11981と同一。
BB41321	経済思想史I	1	2.0	2 - 4	春AB	金4,5	1B408	平山 朝治	西洋中心史観から脱した、グローバルな人類の視野から経済思想を把握することを目標に、過去の諸学説を批判的に検討し、歴史理論の展開を試みる。	
BB41331	経済思想史II	1	2.0	2 - 4	秋AB	金4,5	1B408	平山 朝治	「経済思想史I」をふまえて、文明化、近代化及び脱近代化の時代を中心に、諸文明の経済思想の特質の形成と変容について、比較史的に考察する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB41341	計量経済学	1	2.0	2 - 4	春AB	水1, 2	3A207	五十嵐 岳, 繁野 麻衣子	計量経済学の基礎となる回帰分析の理論を講義する。統計学・線形代数・微積分学などの知識を前提とする。	計量分析システムエリア(平成25年度以降入学者)。計量ファイナンスシステムエリア(平成24年度以前入学者)。FH22021, FH26021と同一。
BB41361	日本経済論	1	2.0	2 - 4	春AB	月2, 3	1C403	平沢 照雄	日本経済の現状について、企業経営の改革、情報化・知識経済化の進展といった側面に注目しつつ明らかにする。	現代経済史を履修済みであることを条件とする。西暦偶数年度開講。
BB41371	ヨーロッパ社会経済史	1	2.0	2 - 4						西暦奇数年度開講。BC11791と同一。2016年度開講せず。
BB41381	比較経済論	1	2.0	2 - 4	秋AB	月3, 4	3B203	田中 洋子	This course provides an overview on the labor relations from comparative view. Particularly focusing the precare atypical work, the changing structure of labor forms and its problems would be examined and discussed.	西暦偶数年度開講。BC11891, BE22251と同一。英語で授業。JTP Identical with "Comparative Study on Socio-Economic System" given until 2014
BB41391	日本経済史	1	2.0	2 - 4	秋C	火・木 2, 3	1C210	平沢 照雄	日本経済における経済的規制および社会的規制(労働条件)について歴史的視点から検討する。	現代経済史を履修済みであることを条件とする。
BB41401	開発途上国における諸問題	1	2.0	2 - 4	秋AB	金3, 4	3B405	中野 優子	The goal of this course is to understand contemporary and important economic and social issues in developing countries. We also analyze statistical data related to the topics.	BC12121, BE22871と同一。英語で授業。JTP
BB41411	地域経済論	1	2.0	2 - 4					地域産業集積をいくつかのタイプに分類し、それぞれの特徴について検討する。さらに地域経済の再生・活性化について考える。	現代経済史を履修済みであることを条件とする。2017年度より奇数年度開講。2016年度開講せず。
BB41421	開発経済学	1	2.0	2 - 4	春AB	火4, 5	1C403	箕輪 真理	This course is an introduction to development economics, covering both theoretical and empirical research related to development. The course will cover many of the key topics in development: poverty and quality, industrialization, agriculture, human capital, governance and institution.	BC12731, BE22261と同一。英語で授業。
BB41441	都市経済学	1	2.0	2 - 4	秋C	月・木 1, 2	3A403	太田 充, 牛島 光一	都市経済学と立地論の分析手法の基礎を習得し、都市・地域・国際交易に関する政策についての知識を学ぶ。	BC12701, FH44051, FH48021と同一。G科目 地域科学エリア(平成25年度以降入学者)。都市・地域・環境の経済学エリア(平成24年度以前入学者)。平成24年度までの「空間と交通の経済学」に相当。
BB41501	世界経済史	1	2.0	1 - 3	春C	集中	3A402	佐藤 空		BC12851と同一。
BB41521	財政学	1	2.0	2 - 4	夏季休業中	集中	3A402		財政制度、公債と財政赤字、公共支出、租税、社会保障といった「財政学」の基本テーマについて講義する。	国際・公共システムエリア(平成25年度以降入学者)。公共システムエリア(平成24年度以前入学者)。FH23051, FH27061と同一。9/12-16(1-4時限)
BB41541	Economic History	1	2.0	2 - 4	秋AB	火2 木4	1C406	高橋 秀直	This course will provide an introduction of economic history. Main topics of the course are modern economic growth and globalization.	BE22241と同一。英語で授業。
BB41601	国際貿易論	1	2.0	2 - 4					As the economy becomes more globalized, it is becoming necessary to study the basic mechanism of international trade and its impact on welfare. In this course, we first study the concept of comparative advantage and study why countries will be engaged in international trade. Then, we study the impact on welfare by using several models. (The Ricardian, Heckscher-Ohlin and Specific Factor Model). Then, we study the monopoly model and its implication for international trade theory. In addition, we discuss the impact of international factor movement such as immigration and foreign direct investment.	西暦奇数年度開講。BC11411, BE22271, FH21081, FH25051と同一。英語で授業。JTP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB41651	計量分析入門		1	2.0	2 - 4	秋AB	月・木3	学術情報メディアセンターA203 崔 宰栄	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、社会科学等の多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、そのツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。	BB31491と同一。
BB41762	経済学入門演習II-1		2	2.0	1 - 3	春AB	火1, 2	共同利用棟A201 高橋 秀直	経済史のテキストを輪読する。	
BB41782	経済学入門演習I-3		2	2.0	1・3	春AB	金3, 4	1C310 福住 多一	ミクロ理論、マクロ理論の基礎を演習形式で学ぶ。	2016年度より3年おき開講。
BB42332	外国語経済書講読 II-4		2	2.0	2 - 4	春AB	水1, 2	1B202 高橋 秀直	経済史および経済学に関する英語文献を読む。	2016年度より4年おき開講。
BB42342	外国語経済書講読III-4		2	2.0	2 - 4	春AB	火4, 5	1B303 仲 重人	公共経済学や公共選択に関する英語文献を読む。	2016年度より4年おき開講。
BB43422	経済学演習II-4		2	4.0	3・4	春AB秋AB	月3, 4	1B404 篠塚 友一	経済理論のテキストを輪読する。	2016年度より4年おき開講。
BB43452	経済学演習V-4		2	4.0	3・4	春AB秋C	月4, 5 火・木4, 5	1B201 1B404 平沢 照雄	日本経済の現状、経営改革や地域経済の再生といったテーマをとりあげ共に学ぶ。	2016年度より4年おき開講。
BB43462	経済学演習VI-4		2	4.0	3・4	春AB秋ABC	金2 金2, 3	共同利用棟A202 平山 朝治	経済思想を中心とするテキスト輪読および自由研究。	2016年度より4年おき開講。
BB43472	経済学演習VII-4		2	4.0	3・4	春AB秋AB	金5, 6	1C402 福住 多一	ゲーム理論とその経済学・社会科学への応用を研究する。	2016年度より4年おき開講。
BB43482	経済学演習VIII-4		2	4.0	3・4	春AB秋AB	水6 応談	共同利用棟A103 仲 重人	公共経済学や公共選択論のトピックを紹介します。	水曜6限、7限(18:15-19:30)演習として実施する。 2016年度より4年おき開講。
BB44402	経済学演習X-4		2	4.0	3・4	春AB秋AB	月5, 6	共同利用棟A103 箕輪 真理	開発経済学に関する文献を読み、現在の開発途上国において課題となっている諸問題について理解を深める。	2016年度より4年おき開講。
BB48008	卒業論文		8	6.0	4	通年	随時	経済学主専攻全教員		